



### 特徴

直感的でわかりやすい操作性。  
リアルタイム計算システムによる、きびきびとした動作。  
スライドバーやアップダウンボタンによるマウス操作で膜厚や屈折率が素早く変更可能。  
タブ型シートにより、最大 20 までの膜データを同時に設計可能。  
計算結果(グラフおよび数値)はクリップボード経由で Excel など他のソフトへコピー可能。

### 仕様

最大層数: 5000 層(シート内の表の行数が 5000 行まで)

### 動作に必要な環境

Windows® 7sp1, 8.1, 10, 11。(Windows10 または 11 を推奨。)  
8GB 以上のメモリーを推奨。  
USB ポート(ハードキーに使用)  
1024 x 768 以上の画面解像度 Full HD(1920×1080)以上を推奨。

### 主な機能

- 反射率、透過率、吸収、位相変化、位相差のグラフ表示および数値表示  
対 波長、対 入射角、対 波長・入射角複合グラフ
- 基板および膜物質の分散データ(n および k)のグラフ表示および数値表示
- ツーリングファクターや真空中の屈折率を考慮した光学式蒸着モニターシミュレーション
- 電場強度分布のグラフ表示および数値表示
- 色計算・色差計算  
XYZxy, CIE L\*a\*b\*, L\*C\*h, Hunter Lab, L\*u\*v\*, UCS, Whiteness Index, Yellowness Index, sRGB, CIE2000
- 製造誤差解析: 各層の膜厚・屈折率・吸収係数の増減に対する、光学特性の変化解析およびモンテカルロシミュレーション  
対 波長、対 入射角、色計算
- 設計の最適化  
ローカルサーチ、グローバルサーチ、ニードルサーチ
- 単層膜測定値から n と k の解析
- 波長グラフへの分光光度計測定データファイル読み込み機能  
日立ハイテック (UDS, UDA, UV1 ファイル)、島津 SPC ファイル、Olympus-USPM ファイル、日本分光 JWS ファイル、Ocean Optics OOI-Base32 ファイル、csv ファイル読み込みに対応。相対測定値を絶対値に変換可能。
- グラフへのユーザー定義ライン表示機能
- 周期層サポート
- 日本語、英語および繁体中文表示切り替え可能
- 高解像度ディスプレイ対応

詳しくは、TFV ホームページをご参照ください。<https://thinfilmview.com/jp/>

### 総販売代理店

有限会社 テックウェア <https://techware-inc.net/>  
〒143-0015 東京都大田区大森西 4-17-31  
TEL/FAX: 03-3761-7599 E-mail: [techware@khaki.plala.or.jp](mailto:techware@khaki.plala.or.jp)  
担当: 小島 090-1439-6411 (携帯)

### 開発元

ナリー・ソフトウェア <https://nary-software.com/>  
E-mail: [support@nary-software.com](mailto:support@nary-software.com)